

<b>50017 教育方法の研究 a、b、c、d</b> Introduction to Teaching Methods 50039 視聴覚教育メディア論 a、b、c、d / 50054 情報メディアの活用 a、b、c、d		2 年次～ a b : 前、c d : 後 2 単位			
担当者	本田 敏明	履修可能学科	E C W F		
		関連資格	教職必・司書教・社教・学芸 (E・C) 教職必・司書教 (W・F)		
サブタイトル	教えと学びを教師の視点から				
授業内容 ・ ねらい	学校教育における教育とは何かを教師の視点から考察する。また、授業指導を実際にどのようにすればよいのかについて、具体的に実践例を参考にしながら理解していく。また、今日の学校教育において情報化社会の進展とともにその重要性を増している視聴覚教育の考え方や行い方について、密接な関連がある情報教育も視野に入れながら検討する。				
授業計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに：教育方法とは何か</li> <li>2. 学校教育の構造 (1) 学校教育の領域について</li> <li>3. 学校教育の構造 (2) 学校教育の機能について</li> <li>4. 授業過程の構造 (1) 教授-学習過程について</li> <li>5. 授業過程の構造 (2) 陶冶-訓育過程について</li> <li>6. 授業過程の構造 (3) 学級教授組織について</li> <li>7. 授業指導の技術と思想 (1) 指導的評価活動と班づくり</li> <li>8. 授業指導の技術と思想 (2) 教材研究と発問づくり</li> </ol> </td> <td style="vertical-align: top; padding-left: 20px;"> <ol style="list-style-type: none"> <li>9. 授業指導の技術と思想 (3) 教材研究演習</li> <li>10. 授業指導の技術と思想 (4) 集団思考について</li> <li>11. 授業指導の技術と思想 (5) 集団思考演習</li> <li>12. 視聴覚教育について (1) 定義と歴史</li> <li>13. 視聴覚教育について (2) 視聴覚メディアと教育</li> <li>14. 視聴覚教育について (3) 情報教育との関連</li> <li>15. 今日の教育方法について、および総まとめ</li> </ol> </td> </tr> </table>			<ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに：教育方法とは何か</li> <li>2. 学校教育の構造 (1) 学校教育の領域について</li> <li>3. 学校教育の構造 (2) 学校教育の機能について</li> <li>4. 授業過程の構造 (1) 教授-学習過程について</li> <li>5. 授業過程の構造 (2) 陶冶-訓育過程について</li> <li>6. 授業過程の構造 (3) 学級教授組織について</li> <li>7. 授業指導の技術と思想 (1) 指導的評価活動と班づくり</li> <li>8. 授業指導の技術と思想 (2) 教材研究と発問づくり</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>9. 授業指導の技術と思想 (3) 教材研究演習</li> <li>10. 授業指導の技術と思想 (4) 集団思考について</li> <li>11. 授業指導の技術と思想 (5) 集団思考演習</li> <li>12. 視聴覚教育について (1) 定義と歴史</li> <li>13. 視聴覚教育について (2) 視聴覚メディアと教育</li> <li>14. 視聴覚教育について (3) 情報教育との関連</li> <li>15. 今日の教育方法について、および総まとめ</li> </ol>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. はじめに：教育方法とは何か</li> <li>2. 学校教育の構造 (1) 学校教育の領域について</li> <li>3. 学校教育の構造 (2) 学校教育の機能について</li> <li>4. 授業過程の構造 (1) 教授-学習過程について</li> <li>5. 授業過程の構造 (2) 陶冶-訓育過程について</li> <li>6. 授業過程の構造 (3) 学級教授組織について</li> <li>7. 授業指導の技術と思想 (1) 指導的評価活動と班づくり</li> <li>8. 授業指導の技術と思想 (2) 教材研究と発問づくり</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>9. 授業指導の技術と思想 (3) 教材研究演習</li> <li>10. 授業指導の技術と思想 (4) 集団思考について</li> <li>11. 授業指導の技術と思想 (5) 集団思考演習</li> <li>12. 視聴覚教育について (1) 定義と歴史</li> <li>13. 視聴覚教育について (2) 視聴覚メディアと教育</li> <li>14. 視聴覚教育について (3) 情報教育との関連</li> <li>15. 今日の教育方法について、および総まとめ</li> </ol>				
教科書 参考書	教科書は使用しない。 参考書については随時講義中に紹介する。				
評価方法	出席、小レポート、期末試験を総合して評価する。				
事前準備学習 履修条件等	教室の定員の事情で a、b、c、d それぞれで適正受講者数に振り分けることがある。振り分けを実施するのは最初の講義開始時であるので、必ず出席すること。				